

第 69 回 SSN 勉強会

各地域の実践から学ぶ I

渡辺幸子（四街道）

日時：2016年6月20日（月） 9：00～12：00

場所：旭公民館→たろやまの郷

9：00～10：00 パワーポイントを使った雨の日のアクティビティ

10：10～12：00 たろやまの郷の自然観察

講師：松川 裕 他、参加者：27名

四街道の学校支援は市内の小学校5校と保育所2か所をしています。今年度は小学校26回と保育所4回実施します。いつも晴天に恵まれるわけではありません。日程の延期は限られた授業では望めません。雨天の時は室内の実施になります。指導員の方々も頭を悩むところですが。授業の前に葉っぱや花を集めて葉の違いを説明、花の紹介、持ち寄った自然のクラフトの紹介、サクラの葉のスケッチ、木や森の働き、危険な動植物、命のつながり、学校周辺の自然などの話、どんぐり独楽や草笛の遊びも加えます。以前から雨バージョンとして発表に使う資料を図や絵、写真を入れて、パワーポイントを使用しています。

パワーポイントをスライドで下記の紹介をしました。

- ①「ホテルが舞う四街道」松川 裕
- ②「小名木川沿いの田んぼや水辺の生きものたち ビオトープ観察」真鍋 昌義
- ③「小名木川周辺の自然」任海 正衛
- ④「たろやまの郷の自然 春夏秋冬」「どんぐりいろいろ」荘子 淑子

学校の近くにホテルがある環境やそのための保全が大事なことも子供たちに理解できるのではないのでしょうか。小名木川周辺も年々外来種が増加していることや小名木川の水の大切さに気付くと思います。命のつながりをピラミッドで表し、全ての自然は循環している。昔の地図と比べて現在はどうのように変化しているのか。気をつけたい生きもの等々。実際に映像を見せた方が理解を得やすいと思います。途中パソコンの電源が切れるアクシデントがありましたが、「たろやまの郷」の説明を任海さんがして下さいました。参考になるパワーポイントを紹介して下さいました皆さんありがとうございました。

次に公民館から車で移動し、たろやまの郷の自然観察を行いました。たろやまの郷は栗山小学校支援のフィールドです。現在は地権者・市民団体・四街道市の協力により、整備が進んでいます。コナラ林のルートにはハエドクソウ、オオバトソウ、オオカモメヅルなどの目立たない花が咲いています。触角が1本のルリボシカミキリが。大きなスダジイ、ヤマザクラを通り水田へ降りるとアカガエルやシュレーゲルアオガエル、アマガエル、メダカ、シオカラトンボ、オタマジャクシなど様々な生き物が生きています。顔を上げれば総武本線の電車が走って行きました。6/24には任海さんがホテルを20匹数えたとのうれしい知らせが届きました。短い時間の観察でもたくさんの生き物に出会え癒されました。

